

《学校だより》 ～「朝食・家庭学習・読書」の習慣を育てましょう～



さくら

桜小HP
↓
令和5年度
8月31日
第6号
小樽市立桜小学校



《重点教育目標》 おだやかさを土台とした、ひとりだちする子の育成～自律の力を育む～

2学期スタート！

学校長 水口正紀

桜小学校の2学期がスタートしました。元気な子どもたちの声と、張り切って子どもたちに向き合う教師たちの声が校舎に響き渡り、いつもの賑やかな学校風景が蘇りました。まさに、「子どもあつての学校」を実感します。

さて、長かった27日間の夏休み。子どもたちは、どのように過ごしていたのでしょうか？7月26・27日に実施した夏休みの学習会には、2日間とも40名程の参加があり、暑い中、真剣に学習に取り組みました。教室前に並べられた夏休みの自由研究は力作揃いで、一生懸命がんばった様子が目に浮かびます。なかには、保護者の皆様と一緒に考え、一緒に作った子もいたことと思います。そんな親子のコミュニケーションをとれるのも、自由研究のいいところですね。夏休みの生活リズムチェックシートには全部で170名程の子が取り組んでくれました。印象に残ったことを少し紹介します。宿題や自学、自由研究など、学習に関しては『がんばった』と実感している子が多くいました。読書については、一回も読まなかったという子もいましたが、10～30分程度継続して読んでいる子も多く、毎日の読書を目指してがんばった様子が伺えました。テレビをみる時間が減り、その分、着実にスマホ・ゲームの時間が増えてきています。スマホ・オンラインゲームとのつきあい方は、今まで以上に、学校でも家庭でも目を配る必要がありそうです。保護者欄にも多数の温かいコメントが記されていきました。ご協力に感謝いたします。

猛暑の中、前例のない「熱中症対策としての午前授業」も実施しましたが、9月になると落ち着いてくるとと思います。

何事もはじめが肝心です。2学期のスタートだからこそ、まずは、生活リズムを取り戻してほしいと思います。

●お家では「早寝・早起き・朝ご飯」

●学校では「チャイムスタート」と「いい姿勢（立腰）」

「お家のひとに言われて」「先生に言われて」するのではなく、自分で考え行動することが大切です。そのためには、大人の声かけがポイントになってくるのだと思います。学校では、「はじまるよ～」「早くしなさい」など、担任が声をかけるのをできるだけ我慢して、チャイムを聞いて行動するようにしています。ご家庭では、2学期スタートを機に「早寝・早起き・朝ご飯」の定着をお願いします。子どもたちが自ら進んで行動できるような言葉かけ、自律を促す声かけを学校でもご家庭でも、少しずつ増やしていきましょう。めざすは、「ひとりだち」です。



2学期も、子どもたちが安心・安全に楽しく学校生活をおくれるように、全教職員一丸と頑張ってまいります。引き続きのご支援とご協力をお願い致します。

夏休み学習会

7月26日(水)、27日(木)の2日間3年生から6年生までを対象に、「夏休み学習会」を行いました。暑い中、延べ70名以上の児童が参加し、音楽室や図書室、理科室など少しでも涼しい教室で、休み中の宿題や自主学習を行いました。樽っ子サポート事業として桜陽高校の学生が学習のお手伝いに来てくれました。みんな集中して充実した2日間でした。



ドンドコザフーン

7月29日(土)「第57回おたる潮まつり」のねりこみに桜小学校梯団として児童17名と保護者、員あわせて約30名で参加しました。桜町中学校とも合同で練習して当日は、並んで参加しました。暑い中でしたが元気いっぱい踊りました。



夏休み作品展

夏休み中に取り組んだ自由研究作品を展示しています。それぞれの学年に応じて自分で考え、計画を立て、作り上げた作品です。アイデア満載の力作がたくさん揃っています。



全校参観日

8月29日(火)に2学期の授業参観を行いました。2校時



目は1~3年生となかよし学級、3校時目は4~6年生の授業でした。暑い中ではありましたが、たくさんの方に参観いただきました。お忙しい中、出席いただき、ありがとうございました。

めっきら もっくら どおんどん

8月30日(水)劇団風の子さんによる芸術鑑賞を実施しました。絵本にもある「めっきらもっくらどおんどん」を題材にした作品でした。迫力のある演技と楽しいわらべ歌もあり、みんないつの間にか引き込まれていました。教室に戻ってから教室からわらべ歌が聞こえてきました。

